



# 病後児保育だより



H28.6.2 (木)

担当：吉松美樹

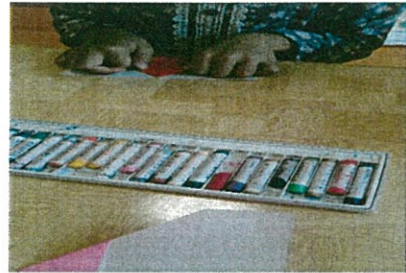
今月は体調不良や熱があったお子さんが利用されました。



容器のふたを開けてもらい、おはじきブロックを豪快にひっくり返し、床に散らばる音を楽しんでいました。

ちらばったブロックを一緒に集め、半分集まらないぐらいで再び“ジャー！！”ケラケラ声をあげて楽しんでいます。

(1歳)



折り紙の絵本を見て作ってだけでなく、「ハートの作り方知ってる？」と自分の知っている折り紙の折り方を教えてくれました。

教え方も私が追い付くのを待ってくれたり、「ここには指を入れて広げて…」ととても丁寧に教えてくれました。お迎えの頃にはたくさんの作品が出来上がりました。

(5歳)



いろいろな絵のパズルを見つけ遊んでいきますが、初めてするパズルにどこが繋がっていくのか分からないようでした。「ここここの色が一緒だね」と教えてあげながら一緒にしていくと、完成！

一緒に考えながら遊んでいくことで、できた喜びを感じ、「次はどのパズルにしようかな？」と何度もパズル遊びをしていました。(2～3歳)



1～2歳は型はめパズルを楽しんでいます。

3～5歳のお子さんは、一人だけの時間ができ、また自分の好きな遊びを思う存分できる！！と、嬉しそうに病後児室へ登園してくる姿も見られました。

いつも遊んでいる遊びになにか一つ工夫を取り入れたりしながら、新しい遊び方もみつけていけたらいいなと思います。